

## 競 技 注 意 事 項

1. 本大会は、2026(令和8)年日本陸上競技連盟規則および本大会規則に準じて行われます。
2. レーン(コース)および試技順序は、主催者側で決定します。なお、フィールドの試技順は、プログラム記載の左上より下へという順序で行います。
3. 選手の招集(コール)は、次のように行われます。

◎代理人による招集申告は認めません。なお、他種目を兼ねて出場する者で、招集時間に間に合わないような場合は、その事情を事前に競技者係および必要な審判員に申し出てください。出場を棄権する場合には、本人あるいは代理の者が競技者係に申し出てください。招集の時間は次のとおりです。

- ① 招集……競技開始40分前に競技者係の所に集合し、ビブスの確認を受けてください。  
この招集は、競技開始30分前に完了とします。この時間を過ぎた者は、競技に出場できません。
- ② リレー……リレーのオーダー(出場者申告)の提出は、大会日程に記載されている時刻をもって締切りとし、以後の変更を認めません。オーダー用紙を提出しない場合にはリレー競技には参加できません。  
オーダー用紙は競技者係に提出してください。

4. アスリートビブスは胸・背部の両面に確実につけてください。ただし跳躍の選手は胸部のみでもかまいません。トラック種目ではサイドビブスも必要となります。右腰後ろにつけてください。
5. リレー競技に参加するチームは必ず全員同一色のユニホームを着用してください。
6. 競技用具(投てき用具等)を各自持参し場合は、検査を受けて使用許可を受けなければなりません。
7. 走高跳のバーの上げ方は次のようになります。

男子	A組(1.55)	1.60	1.65	1.70	1.75	(以降B組と同じ)
	B組(1.70)	1.75	1.80			(以降3cm刻みで)
女子	A組(1.25)	1.30	1.35	1.40	1.45	(以降B組と同じ)
	B組(1.40)	1.45	1.50			(以降3cm刻みで)

※走高跳はA・B組の2組に分かれて競技を行います。

8. シューズの規定をよく確認の上、出場するようにしてください。シューズの規定に抵触しますと失格またはレースに出場できません。
9. トラック種目のサイドビブスも各自用意してください。また3000m以上の種目に出場する選手のアスリートビブス・サイドビブスは、都大会に準じ前後ともレーン番号(プログラムORD)となります。
10. 競技の進行上、審判長の判断により、男子3000mは12分、男子3000mSCは13分で打ち切りとすることがあります。打ち切り時にはピストルと放送で合図をしますので、すみやかにレースを中止してください。
11. すべての種目で、それぞれ8位までに入賞した選手には賞状を授与します。
12. 大会結果は、公式ホームページ <http://www.tokyokotairenrikujo.jp> をご覧ください。
13. フィールド競技の試技数は基本3回とします。なお三段跳の踏切板から砂場までの距離は男子11m、女子8mです。
14. 暑さ対策のため、競技を縮小して、早い時間に終了できるようにしています。この意図をきちんと理解し競技終了後は、健康のため速やかに競技場を出るようにしてください。
15. 暑熱対策について
  - (1) 氷など暑熱対策に必要な物は、各校で責任をもって準備しておくこと。
  - (2) WBGT(暑さ指数)が31を超えた場合、本競技会を中止または中断、競技方法の変更を行うことがある。  
この場合でも返金はしません。
  - (3) 1500m以上の長距離種目については、ゴール付近(Bゲート)に限り、フィニッシュ後の給水や介添えを認める。  
なお人数は、選手1名につき介添え者1名とし、役員員の指示に従って給水や介添えを行うこと。
16. ゴミは各自で持ち帰ってください。
17. 忘れ物は大会最終日に廃棄処分とします。各自の責任を持って管理をしてください。
18. この大会はU18陸上競技大会標準記録突破レースとして、男300m、女300m、男子110mH(0.991m/9.14m)、女子100mH(0.762m/8.50m)、男子300mH(WA規格0.838m/7台)、女子300mH(WA規格0.762m/7台)を実施する。
19. ADカードは東京都高体連陸上競技専門部から、各支部長経由で各校顧問宛に送られています。大会会場にいる間は必ず見えるようにしておいてください。撮影をする場合は盗撮防止の観点からADカードが見えるように付けてください。よってADカードのない者の撮影は禁止とします。付けていない場合はお声がけをさせていただきます。